

# かわむらこどもクリニックNEWS

Volume 21 No 5

238号

平成25年 5月10日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

## 20周年セブ島慰安旅行

院長

ゴールデンウィーク後半は、慰安旅行のため休診となり、皆さんには大変ご迷惑をお掛けしました。20周年記念慰安旅行は、事務スタッフの福地君と道端君が参加しました。看護師長の中米君と佐藤君は、残念ながら参加できませんでした。いつもの旅行記は院長が書くのですが、今回は事務スタッフに院長の代わりに書いてもらいました。

今回、20周年記念旅行でセブ島に行かせて頂きました。着いてまず思ったことは、暑い!ということ。

英語とフィリピンの言葉が行き交う中で海外に来たんだなと実感しました。セブ島二日目、船でボホール島へ行き世界最小といわれる猿のターシャ、チョコレートヒルズという丘を見てきました。バクラ

ヨン教会を見学してる時に現地の子供たちが背中に天使の羽を着け笑っている姿を見たときはその可愛らしさに一時暑さを忘れ癒されてました。三日目、アイランドホッピングを体験してきました!初めてのシュノーケリングでドキドキでした...海に入るとすぐは楽しむ余裕が無かったのですが、慣れてくると

魚や海の中のキレイさに夢中になっていました。機会があれば次はダイビングにチャレンジしてみたいですね。四日目、セブ島はもはや自分の庭と言っても過言ではない先生に街中を案内してもらいま



した。マゼランクロス、サントニーニョ教会、サンペドロ要塞を見学してきました。次の日が帰国なのでお土産などの買い物をし荷造りをして就寝しました。五日目、早朝7:50の飛行機で帰国しました。

毎日が充実した日々を過ごしリフレッシュすることができました。今回この旅行でなかなか出来ない経験をさせてくれた先生にとっても感謝しています。ありがとうございました。

又、長いお休みで皆さんにはご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。(福地あさか)

今回は、長い休診になり、患者さんには、ご不便をおかけしました。その分、旅先では

色々な事を学びました。現地に着いてからは、先生が率先して案内してくれたので、観光スポットも巡りましたし、シュノーケリングも体験しました。また、夕食の時、先生は流暢な英語で注文していて、先生がス



ターのように輝いて見えました☆セブ島の料理は、とても美味しく、エスニック料理が好きで私には嬉しかったです!フィリピン料理というものも初めて知り、まるやかな味付けで食べやすかったです。また、セブ島での会話は英語でのやり取りですが、そんな中でも、お礼の言葉と挨拶を交わすだけで、お互いがすぐ笑顔になり、気持ちが通じあえます。笑顔がこんなにも心に響くなんて、素晴らしいと思いました。旅行中は、吸収する事ばかりで、自分の未熟さを実感しましたが、この経験をこれからの人生の糧にしていけたらいいなと思います。(道端千尋)

旅行の出来事をもっともっと知りたい方、院長の写真と文章を読みたい方は、ブログ「こどもクリニック四方山話」にも記事を掲載していますので、是非ご覧ください。



## 5月のお知らせ

### ・午後休診

5月18日(土) 午後休診  
プライマリアケア連合学会参加  
ご理解とご協力をお願いします。

### ・栄養育児相談

5月22、29日(水) 13:30~  
栄養士担当 参加無料

『がんばろう!宮城 がんばろう!日本』  
“みんなでやれば、大きな力に”

## 読者の広場

先月は9通のメールをもらいました。まずは青葉区の龍田さんからの20周年祝いのメールです。「後れ馳せながら・・・20周年おめでとうございます。

3月、4月は、高1、小1のW入学によりてんてこ舞いでました。たくさんお礼を申し上げたい事はあるのに。先ず何から・・・と考えてはみるもののお・・・有り過ぎて、何から書いていいやら。差当たり、8日(月)には、お忙しい最中にランドセル小僧を連れて襲撃してしまいまして、すみませんでした。診察や愛児園での健康診断でお世話になっている子ども達は、真新しいを見せたくえ・・・その割には、落ち着きなく去ってしまいましたが・・・。今度は、小松島小学校でお世話になります。我が家が、かわむらこどもクリニックにお世話になるようになってかれこれ・・・15年という事は、私も15年の月日を重ねたということに。母子手帳についていた『別冊』を見て、簡単にはここでいいやあって決めて行った2ヶ月健診。当たりでしたねえ。病院探しに苦労しているお母さんがいるなかで、私は恵まれてました。行き当たりバッタリ(すみません)で、飛び込んだ病院が『かわむらこどもクリニック』ですから。ホント恵まれてます。そんな、適当に育てられてきた我が家の娘も高校1年生です。熱が下がらずに入院になり、長期の点滴が嫌になり、自分の口でがじって抜いてしまった1歳になりたてのかわいい雪乃は、どこへやらです。当時は、えたいのしれないウイルス(EBウイルス)に感染し、一時的ではあったものの肝炎までおこして、どうなるんだろうと心配したんですけどねえ。そう言えば、あの時川村先生に様子を見に来て頂いた後からです回復の兆しが見えてきたのが。我が家のこどもは、かわむらこどもクリニックに行けば治る、何とかしてくれると思っております。可愛いげもそうですが・・・少々の発熱、咳は気合いで治ると言い出す娘に成長しました。熱があつて学校は、休んでもバレーボールの練習には行くたくましい娘に成長しました。收拾がつかなくなってきました。私に孫ができるまでは、頑張ってください。通いなれた小児科に自分の孫を連れて行けたら、幸せです。お祝いのメールありがとう。15年も経つときまざまな思い出があるのですね。思い出を共有できるのが、かかりつけの患者さんでしょう。お孫さん、そこまで先生が元気でいられるかが問題です。早く作れとはいえないし、ゆっくりでは持たないかもしれません。いつか笑顔でお孫さんを連れてきてください。



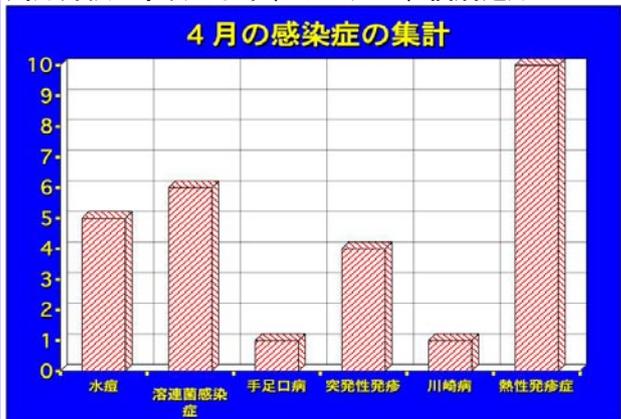
もう一通は重症のロタウイルス感染症で入院となった青葉区の阿部さんからのメールです。「メールにて失礼致します。先日お世話になりました、阿部修平の母です。本日、元気になって無事に退院致しました。入院した時は、不守で不守で、どうなるんだろう、どうしよう...と思っていました。今日はもう元気いっぱい、早くも手に負えないほどに快復しました！先生、本当にありがとうございました。先生のご判断で入院させていただき、修平はこんなに早く元気になれたと思っております。また、お忙しい中、わざわざ様子を見においでいただき、そこでまた少し安心することができました。今回のことは、母親としてとても勉強になりました。ホームケアの程度、受診するタイミングなど、これから何度もあるであろう子供たちの不調や病気に対して、少しは冷静になれるかな.....と思いつつ、やはりいざ目の当たりにすると、どうしても慌ててしまうと思います。しかし身近に川村先生のように信頼できる先生がいらっしゃるということは、これからの子育ての心強い味方です！また、看護師さんたちにも本当に親身に対応していただき、お声を掛けていただくたびに、不守が取り除かれる気がしました。これからまた、お世話なることがたびたびあると思っておりますので、よろしくお願い致します！ありがとうございました。」。重症だったので急速点滴を試みて何とか管理しようと想ったのですが、夜間のことやお母さんの不安を考えて入院としました。入院の場合、自分自身の勉強のためとお母さんの安心のために、できる限り入院先に足を向けるようにしています。そんな気持ちが伝わった、嬉しいメールでした。こちらこそ、ありがとうございました。

### 7月から水痘・おたふくワクチン公費助成開始

仙台市では、仙台小児科医会並びに仙台市医師会の要望により、上記ワクチンの公費助成が始まります。接種は7月からですが、概要についてお知らせします。

#### ・公費助成の概要

対象：1歳～3歳未満  
 開始時期：平成25年7月  
 助成額：5230円(予防接種委託料分)  
 負担額：水痘 4000円 おたふく 2500円  
 周知方法：市政だより、ポスター、個別通知



溶連菌感染症が少し多いぐらいで、特別な感染症の流行はありません。季節の変わり目のせいか、熱の後に咳がひどい気管支炎や喘息が目立っています。大きな流行ではありませんが嘔吐下痢症(感染性胃腸炎)が多くみられています、ほとんどはロタウイルスです。

### Mail News, Twitter, Blog, Facebook の紹介

Mail News は、420人を越えるお母さんが登録。右上のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。

新しい情報発信として Twitter, Blog「子どもクリニック四方山話」、Facebook ページ、YouTube にも取り組んでいます。子育て、医学、趣味、グルメ、旅行記等のおもしろい話題満載。見るだけでも楽しいかもしれません。是非ご覧ください！

Mail News かなり戻ってきます。届かない場合は kodomo-clinic.or.jp をドメイン指定して下さい。



MailNews



Twitter



Facebook



Blog

#### 編集後記

慰安旅行のため長期のお休みをいただき、ありがとうございました。皆さんには大変迷惑を御掛けしましたが、両に参加したスタッフだけでなく、休みを長く頂いた全員、充分リフレッシュをすることができました。20周年を皆さんに祝って頂いただけでなく、慰安旅行も実行することができました。これも全て、皆さんのご理解と温かい気持ちのお陰です。20年をひとつの区切りとして、気持ちを新たに頑張りたいと思います。



麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！